

Press Release

2020 年 11 月 30 日

日本公認会計士協会

IP0 会計監査フォーラム開催について

日本公認会計士協会（以下、JICPA）は、2020 年 11 月 30 日に「ALL 公認会計士でのぞむスタートアップ支援」をテーマに「IP0 会計監査フォーラム」をオンラインにて開催いたしました。公認会計士や IP0 市場関係者（ベンチャー企業、証券会社、ベンチャーキャピタル、証券取引所等）が約 700 名の参加となりました。

当初は、会計監査人と IP0 市場関係者の対話・交流の機会を設けるために関係者が一堂に会して開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症への予防に配慮し、オンライン形式による開催としました。

JICPA 手塚正彦会長は「公認会計士は、IP0 を目指す企業に対して、監査人として財務情報の信頼性を担保することにとどまらず、内部統制、コーポレート・ガバナンスなどの社内体制の構築支援を通じて貢献しており、最近では、経営者や社外役員としてベンチャー企業の成長に貢献する会計士も増えている。本フォーラムを、公認会計士が、ベンチャー企業の成長の段階に応じて必要なサービスを提供できる環境を整備し、適切な IP0 マーケットの形成に貢献する機会としたい。」と挨拶。

第 1 部では、金融庁 西山香織・開示業務室長が「株式新規上場（IP0）に係る監査事務所の選任等に関する連絡協議会」報告書について講演後、パネルディスカッションでは、市場関係者から野村證券株式会社 倉本敬治・公開引受部長、日本ベンチャーキャピタル協会 中野慎三・会長、株式会社東京証券取引所 横田雅之・上場推進部長が登壇し、「IP0 の現状と成長に向けての提言」をテーマに意見交換を行いました。

第 2 部では JICPA 柳澤義一副会長が、JICPA の IP0 施策を紹介。「IP0 を目指す企業の監査の担い手となる中小監査事務所リスト（60 事務所）」を 10 月 30 日に公表、「IP0 支援に関わる独立開業の公認会計士名簿（約 250 名）」を 11 月 17 日に公表し、アーリーステージから上場まで、中小規模の監査法人や各地の独立開業会計士の幅広いネットワークを活用いただきたいと説明。

JICPA では、今後も IP0 支援に継続的に取り組み、また関係者が対面で交流できる場を設けていく予定です。

フォーラム概要についてはこちらからご参照ください。

<https://secure.cpe.jicpa.or.jp/ipo-forum/>



以 上